

# 若手難民研究者奨励賞 公募(二次募集)

## 募集要項

### 1. 本事業の目的

有望な難民研究を奨励し成果の発表機会を提供することで難民研究者の育成に寄与する。  
難民研究を志す者であれば、分野及び対象地域は限定しない（難民研究とは、難民・無国籍問題及び強制移住等の研究を指す）。

### 2. 応募要件

国籍、所属、学歴、居住地などは不問

ただし、日本在住者を優先する。また奨励賞の成果論文は、難民研究フォーラムの機関紙『難民研究ジャーナル』への掲載を想定しているため、日本語での執筆とする。

なお、本年より新規要件として、本奨励賞を過去に受賞した者も再度申請することができるものとする。ただし過去の受賞者の申請および審査は別途に行い、より厳格な審査で可否を決定する。

### 3. 奨励金額

**総額 120万円 1件30万円を上限とする**（過去の受賞者は20万円を上限とする）

### 4. 応募方法

難民研究フォーラムウェブサイト (<http://www.refugeestudies.jp>) にて「申請書」をダウンロード、記入の上、メールまたは郵送で下記応募先まで提出（**二次募集応募締切：4月11日(水)**）。必ず詳しい申請手順について「応募要領」を熟読のこと。

## 応募、選考及び決定スケジュール

2018年4月2日	二次募集開始
<b>2018年4月11日(水)</b>	<b>二次募集応募締切(必着)</b>
2018年4月上旬～5月下旬	選考委員会※による審査会議
2018年6月上旬～7月中旬	受賞者の決定、受賞式、
2018年7月下旬	奨励金の振り込み

※選考委員会は、難民研究フォーラムが選定する  
学際的な研究者・専門家により構成する

## 受賞後の主な流れ

- 1) 成果報告として研究テーマに基づく論文（2万字）を作成し提出する（提出期限 2019年4月末日）
- 2) 中間報告書（1～2ページ）を提出する（提出期限：2018年1月31日）
- 3) 特に優秀な成果論文は『難民研究ジャーナル』に掲載することがある。
- 4) 他の論文・報告等に本事業で奨励された研究を活用する場合には、本奨励賞を受けた旨を記載する。

主催：真如育英会・真如苑 共催：難民研究フォーラム

応募・問合せ先（選考責任）：難民研究フォーラム

<http://www.refugeestudies.jp>

[info@refugeestudies.jp](mailto:info@refugeestudies.jp)（できるだけメールでお問合せください）

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-7-10 第三鹿倉ビル6階 TEL: 03-5379-6001/FAX: 03-5379-6002